

様式3 令和4年度 学校関係者評価書

学校名	宇陀市立大宇陀中学校		
評価者名	瀧川 久治	水野 恒夫	西本 美幸
実施日	令和5年3月7日		

大項目	中項目	達成状況・取組状況について	取組の適切さについて	改善方策について
I 教育活動に関するもの	挨拶の日常化と清掃活動の習慣化	・挨拶については、生徒及び教職員へのアンケートの結果から、日常的に行われている様子がうかがえる。	・育友会や更生保護女性の会と連携した取組となっている。また、生徒会を中心にした自主的な活動となっている。	・継続してもらいたい。
	基礎的基本的な学力の充実	・ユニバーサルデザインを意識した授業の展開やわかりやすい板書など、生徒に学力をつけることをねらいとした取組が進められている。感染対策をとりながら、学習活動を行っており、ICTも十分活用されている。	・基礎学力の定着と向上をめざした取組が進められている。	・自主教材の開発や家庭学習充実のための取組により、家庭学習への意欲を高めてもらいたい。
	生徒会活動、部活動の活性化	・充実した取組が行われている。	・自主的な活動を充実させることにより、生徒の意欲向上につながっている。	
	人権意識の育成	・7月の講演会や夏期休業明けの人権作文発表会など、人権意識を高める取組が進められている。		
	新型コロナウイルスへの対応	・消毒等の徹底や感染者への対応等の取組が行われている。	・リモート授業など、感染者に配慮した適切な取組が行われている。	・令和5年5月以降のコロナ対応については、関係機関と連携しながら取り組んでももらいたい。
II 学校経営に関するもの	組織運営	・学校目標の達成に向けた取り組みが行われている。生徒も落ち着いた状態で学習活動を行っている。	・教員の授業力向上のための取組により、ユニバーサルデザイン等の授業が行われている。	・校務分掌の見直しにより、働き方改革や分掌の活性化をめざしてもらいたい。
	危機管理	・日常生活の中で注意すべきことの共通認識が図られており、緊急時の対応も協議されている。	・生徒の安全を最優先に考えた取組が行われている。	・適切な時期のメール配信をおねがいしたい。
	保健管理	・教育相談の充実など関係機関と連携した取組が行われている。	・生徒の心のケアのための取組が行われている。	
	保護者・地域との連携	・地域の力を借りて、ガイドボランティア活動や花いっぱい運動などを実施している。	・地域と連携した取組をさらに充実させてもらいたい。	・高等学校との連携によるがん教育の取組を進めてもらいたい。
	教育環境整備	・教育に必要な教材や教具を整備できた。		
	働き方改革推進	・ノー残業デイの設定や学校閉庁日の設定は行われている。	・働き方改革に向けた取組は重要である。	・分掌の見直しなどにより改善していただきたい。

【その他学校に対する意見】 ・教育計画に則り、生徒を中心に据えた教育活動に取り組まれている。今年度は、コロナ禍における「新しい生活様式」のもと、コロナ前の教育活動に戻ってきている様子がうかがえる。生徒の学力の向上に向けた取組及び自主的な活動をめざした取組を、全教職員が一丸となって継続した指導をおねがいしたい。